

令和8年度 長野県篠ノ井高等学校犀峽校 重点目標

学校目標（中長期目標）

- ① 基礎的基本的な学力の定着と進路に応じた発展的学力の向上
- ② 進路実現に向けた主体的で対話的な学びの場の確立
- ③ いじめや体罰のない、一人ひとりが生き生きと活動できる学校づくり
- ④ 基本的生活習慣の確立と豊かな人間関係を構築できる校風づくり
- ⑤ 生徒・保護者・地域から信頼され期待に応えられる学校づくり(魅力ある地域キャンパスの創造)

重点目標・評価項目・評価の観点

分野	重点目標	関連項目	評価項目	評価の観点
進路学習指導	学習意欲を喚起するとともに、基礎学力の定着を図る授業を実践する。	①	総合的な探究の時間の取り組み 基礎力診断テストや授業評価の活用	基礎学力の伸長がなされたか。 授業評価などの結果をフィードバックできたか。
	学習の習慣化を図り、家庭学習時間増加に結びつくような指導を継続実施する。	②	考查前学習週間の活用、係との進路面談、進路通信の定期発行	考查前を中心に学習時間の伸長が図れたか。
	キャリア教育の推進と地域社会を担う人材を育成し、個々の生徒に応じたきめ細やかな進路指導を行う。	② ③	係、学年、教科の連携による進路学習指導体制の確立 面談とガイダンスの充実と、担任、教科の情報の連携 地元企業への就業体験活動の実施 すべての生徒の進路実現 マナー教育、SSTの推進	地域と連携したインターンシップへとつなげられたか。 ガイダンスの実施や模試等の結果の情報連携が図られたか。
	意欲的に、自ら学ぶ姿勢を育てる授業を実践する。	①	知識注入型の授業から、知識・技能活用型の授業への転換の取り組み 授業評価の活用	ICT機器の活用や「深い学び」を授業に取り入れたか。 生徒に自ら学ぶ姿勢が見られたか。
生徒指導	基本的生活習慣を身につけさせるための指導を日常的、継続的に取り組む。	④	身だしなみやマナー、挨拶等の指導を粘り強く、保護者にも理解を得ながら行う。 校内美化に向けた生徒、職員一体の取り組み	身だしなみやマナーなどの向上が見られたか。
	いじめのない心身ともに健康で安全な学校生活を送れるよう、個々に応じた指導を行う。	③ ④	ソーシャルスキル向上の視点を取り入れた指導の取り組みや職員研修の実施	いじめや体罰のない、健康で安全な学校づくりが進められたか。
特別活動	クラブ活動や生徒会活動を積極的に支援する。	③ ⑤	クラブ加入の促進と、クラブ指導の充実 琅鶴祭など生徒会活動の活発化	生徒会活動、クラブ活動の活性化が進められたか。
	地元小中学校や地域との交流活動を進め、連携を図る。	⑤	授業「総合的な探究の時間」の確かな成果 地域での活動を通して、地域に信頼される学校を目指す	交流活動や地域での活動が地域の信頼に結びついたか。
学校運営	学校だより等による保護者地域への情報発信を行い、連携を図る。	⑤	学校だより等の定期的な発行 授業公開、学習発表会等への参加者を増やす取り組み ホームページを用いた情報の発信	保護者や地域へ本校の取り組みが十分伝えられたか。